

平成23年度 施策評価

整理番号 17

内部評価結果

施策名	子育ての支援
-----	--------

代表部局	代表部局長の氏名
市民部	石嶋 政博

1. 総合計画(後期基本計画)

基本方針	(政策)	生涯学習都市	計画項目	(施策)	子育ての支援
施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	1. 核家族化、少子化、共働き家庭の増大や就労形態の変化に伴う多様な保育ニーズに対応し、子育てと仕事の両立支援を目指す。 2. 老朽化施設の整備、幼稚園未設置地域での、保育所統合と合わせた幼保一元化の検討、放課後児童クラブの拡充など、子どもの健やかな成長支援を目指す。 3. 子育て支援センターや家庭子ども相談室の体制充実などにより、子育て家庭への支援を社会全体で取り組む体制整備を目指す。			

2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)		後期基本計画策定時 (H20)		平成22年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
多様なサービス提供をめざします	低年齢児保育利用児童数	265人	H16	275人	H21	382人	H22	360人	H26
	延長保育利用児童数	30人	H16	34人	H21	53人	H22	50人	H26
	休日保育実施保育所数	新規	-	0箇所	H21	0箇所	H22	6箇所	H26
	一時預かり保育延べ利用児童数	新規	-	366人	H21	684人	H22	600人	H26
	病後児保育(施設型)実施数	新規	-	0箇所	H21	0箇所	H22	1箇所	H26
	放課後児童クラブ利用児童数	65人	H16	303人	H21	358人	H22	330人	H26
みんなで支え合う子育て環境をめざします	子育て支援センターの設置数	新規	-	6箇所	H21	6箇所	H22	7箇所	H26
	ファミリーサポートセンターの登録会員数	新規	-	73人	H21	126人	H22	350人	H26

3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業	事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		評価結果									
				H22決算額	H23予算額(一般財源)	事務事業評価						施策評価			
						根拠法令	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性	今後の方向性	施策貢献度	今後の方向性	
1 子育てと仕事の両立支援	1	放課後児童健全育成事業	子ども未来課	98,449	116,913(67,495)	国規定	国・一部	サービス	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	現状維持	AA	現状維持
	2	放課後の家庭保育が欠ける児童に対して遊び・生活の場を提供(平均児童数358名)	子ども未来課	203,797	180,775(70,522)	義務	単費	-	-	-	-	-	-	AA	現状維持
	3	市内保育所の施設維持管理(保育所数:27保育所、入所児童数1,662人)	子ども未来課	1,532	1,747(874)	市規定	国・一部	サービス	市民	委	4	民間補完福祉増進	現状維持	AA	現状維持
	4	保護者の疾病等により、養育が一時的に困難となった未就学児の養育事業(利用延児童数279人)	子ども未来課	72,782	231,555(134,113)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	AA	現状維持
	5	民間保育所「ゆかり乳児保育所」に、2ヶ月以上児～2歳児の保育を委託(入所児童数延べ496人)	子ども未来課	7,136	5,495(1,932)	市規定	府・一部	サービス	法人	補	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持
	6	民間保育所「ゆかり乳児保育所」で、延長保育、乳児保育などの受入体制充実	子ども未来課	584,984	569,010(261,463)	なし	国・一部	サービス	市民	直・委・補・負	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持
	7	保育所における保育を円滑に実施するための必要経費	子ども未来課	-	200(125)	国規定	国・一部	サービス	市民	扶・補	5	生活支援安全網	現状維持	A	縮小
	8	母子家庭の自立促進を図るため、職業能力開発の取組み支援として給付金を交付(実績なし)	生活福祉課	-	-	国規定	国・一部	サービス	市民	扶・補	5	生活支援安全網	現状維持	A	現状維持
	9	母子家庭の母の就職の際に有利な資格の取得を促進するため、給付金を交付(実績なし)	生活福祉課	193,858	223,704(150,420)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	AA	現状維持
2 子どもの健やかな成長支援	1	ひとり親家庭の児童が健やかに成長するように児童扶養手当を支給(受給者484人)	子ども未来課	6,123	-	なし	国等全額	内部管理	-	-	-	-	-	A	現状維持
	2	児童手当から子ども手当への制度移行に伴うシステム開発及び設備整備(子ども手当システム一式)	子ども未来課	943,428	1,232,837(128,297)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	A	現状維持
	3	中学校修了前までの子ども1人つき月額13,000円の子ども手当を支給	子ども未来課	78,012	-	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	A	現状維持
	4	小学校修了前の児童を養育している方に手当を支給	子ども未来課	21,203	-	なし	府・一部	施設整備	市民	直・他	5	生活支援安全網	現状維持	A	現状維持
	5	保育所児童等の防犯安全対策、環境整備	子ども未来課	347	163(163)	市規定	単費	内部管理	-	-	-	-	-	A	現状維持
	6	保育所再編等推進計画見直しに係る子ども未来まちづくり審議会開催経費(11回開催)	子ども未来課	150	-	なし	単費	サービス	市民	直	6	生命財産権利保護	統合(整理)	A	統合(整理)
	7	次世代育成支援対策行動計画(後期計画)の推進を図るため、講演会を開催(参加者75名)	子ども未来課	166,194	996,057(38,057)	なし	単費	施設整備	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	終了・廃止	AA	終了・廃止
	8	新保育所整備のための用地買収、用地造成工事、地質調査、基本設計・実施設計経費	子ども未来課	102,388	-	なし	単費	施設整備	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	終了・廃止	AA	終了・廃止
	9	久美浜保育所改修事業	子ども未来課	30	942(259)	義務	国・一部	-	-	-	-	-	-	A	現状維持
3 地域における子育ての支援	1	経済的・精神的な問題により、児童の心身に影響のある母子を生活支援施設に保護(1世帯2人)	子ども未来課	1,175	1,451(726)	なし	国・一部	サービス	市民	直・負	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持
	2	生後2か月～小学校3年生の子供を持つ親への援助活動(スキルアップ講習会、交流会の実施)	子ども未来課	9,379	10,302(5,151)	市規定	国・一部	サービス	市民	直	4	民間補完福祉増進	現状維持	A	現状維持
4 子どもの人権擁護の推進	1	保育所入所前の育児支援活動を行う子育て支援センター(市内6箇所)の運営・子育て講演会の実施	子ども未来課	253	255(128)	市規定	国・一部	サービス	市民	直・負	6	生命財産権利保護	現状維持	AA	現状維持
5 子どもの個性・創造性を育む環境整備	1	家庭子ども相談室事業	子ども未来課	510	-	市規定	単費	サービス	団体	補	2	特定サービス	統合(整理)	A	統合(整理)
計				2,491,730	3,571,406(859,725)										

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	02放課後児童健全育成事業
細事業名	01 放課後児童健全育成事業			決算書 P.154
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
98,449千円		98,534千円	85千円	99.9%
目的	保護者の就労等により放課後の家庭保育が欠ける児童に対し、適切な遊びや生活の場を与えることにより、その健全な育成を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>保護者の就労等により放課後及び長期休業中の家庭保育に欠ける小学校1年生から4年生の児童を対象に、適切な遊びや生活の場を提供してその健全な育成に資するため実施した。平成22年4月より対象児童を4年生まで拡充、新たに土曜日の開設、学校の長期休業期間、振替休日並びに土曜日の開設時間を午前7時30分からとした。また、網野北小学校内に網野北放課後児童クラブを新規に開設し、丹後放課後児童クラブを旧豊栄保育所へ移設し開設した。</p> <p>児童クラブの運営業務については、これまでの市直営による運営から、運営にかかる業務を京丹後市総合サービス㈱へ委託をした。</p> <p>開設状況 対象児童：小学校1年から4年生 年間開設日数：291日 開設時間：授業終了後～午後6時30分（長期休業期・土曜日は午前7時30分～） 児童数（平均） 峰山 35人・峰山長岡 29人・峰山吉原 21人・大宮 65人・大宮周枳 32人 網野 20人・網野南 27人・網野北 23人・丹後 25人・弥栄 35人・久美浜 46人</p> <p>児童送迎運転委託料（送迎車両12台） 7,480千円 放課後児童健全育成事業委託料 86,298千円 工事請負費（網野北エアコン設置工事・丹後通路舗装工事） 606千円 備品購入費（網野北開設初年度備品(液晶テレビ)等） 164千円 その他経費（燃料費、光熱水費、修繕料、保険料ほか） 3,901千円</p>			
主な財源	使用料	放課後児童健全育成事業利用料、公有財産使用料	24,141千円	
	国補	のびのび育つこども応援事業費補助金（2/3）	17,172千円	
	府補	のびのび育つこども応援事業費補助金（2/3）	1,259千円	
	財産収入	土地建物貸付収入	1,768千円	
	諸収入	IP電話通話料	25千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブの利用ニーズが高まる中で、新たに1か所の放課後児童クラブを開設するなど、児童に適切な遊びと生活の場を提供し児童の健全育成を図ることができた。 保護者に対しては、仕事と子育ての両立支援を図ることができた。 			
事業所管課	市民部/子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	02保育所管理運営事業																																								
細事業名	01 保育所管理運営事業			決算書 P.160																																								
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援																																								
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																																								
203,797千円		206,980千円	3,183千円	98.4%																																								
目的	保護者の就労等で、家庭での保育に欠ける児童を保護者の申し込みに基づき、保護者に代わって保育を実施する。																																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>27保育所において、保護者の就労等により保育に欠ける状況にある児童を保育するため、保育材料費、賄材料費や施設の維持管理経費など、必要な経費を支出した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>保育所数</th> <th>3歳未満児童数</th> <th>3歳以上児童数</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町</td> <td>6</td> <td>50人</td> <td>301人</td> <td>351人</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>4</td> <td>85人</td> <td>272人</td> <td>357人</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>5</td> <td>100人</td> <td>282人</td> <td>382人</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>2</td> <td>45人</td> <td>95人</td> <td>140人</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>5</td> <td>50人</td> <td>121人</td> <td>171人</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>5</td> <td>54人</td> <td>207人</td> <td>261人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>27</td> <td>384人</td> <td>1,278人</td> <td>1,662人</td> </tr> </tbody> </table> <p>（平成23年3月31日現在）</p> <p>〔支出内容〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 保育所の運営に関する経費 <ul style="list-style-type: none"> 保育材料費ほか消耗品費 24,447千円 給食賄材料費 112,555千円 施設備品、保育備品 1,394千円 コピー機借上料 256千円 砂場の砂、園庭の土 274千円 その他運営費 216千円 施設の維持管理に関する経費 <ul style="list-style-type: none"> 電気代・水道利用料など 32,438千円 灯油代・ガス使用料 15,687千円 施設・備品等一般修繕 592千円 通信運搬費 2,085千円 し尿汲み取り手数料 2,563千円 その他手数料 637千円 施設警備委託料 1,393千円 浄化槽維持管理 2,242千円 その他委託料 3,741千円 清掃用具借上料ほか 763千円 施設等維持管理工事（ガス施設改修、遊具撤去ほか） 2,514千円 					保育所数	3歳未満児童数	3歳以上児童数	合計	峰山町	6	50人	301人	351人	大宮町	4	85人	272人	357人	網野町	5	100人	282人	382人	丹後町	2	45人	95人	140人	弥栄町	5	50人	121人	171人	久美浜町	5	54人	207人	261人	計	27	384人	1,278人	1,662人
	保育所数	3歳未満児童数	3歳以上児童数	合計																																								
峰山町	6	50人	301人	351人																																								
大宮町	4	85人	272人	357人																																								
網野町	5	100人	282人	382人																																								
丹後町	2	45人	95人	140人																																								
弥栄町	5	50人	121人	171人																																								
久美浜町	5	54人	207人	261人																																								
計	27	384人	1,278人	1,662人																																								
主な財源	負担金	保育料現年度分	187,585千円																																									
	諸収入	保育所職員給食費	15,923千円																																									
	諸収入	幼稚園給食費	289千円																																									
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 保育に欠ける児童を待機させることも無く預かることができ、保育所として円滑な運営を実施することができた。 施設の老朽化に伴う、維持管理経費の増大が顕著であり、今後の課題である。 																																											
事業所管課	市民部/子ども未来課																																											

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	05子育て短期支援事業																		
細事業名	01 子育て短期支援事業			決算書 P.162																		
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援																		
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																		
1,532千円		1,532千円	0千円	100.0%																		
目的	保護者の就労や疾病等により、家庭で養育することが一時的に困難になった場合に、乳児院等で夜間（泊まり）も含め一定期間、当該児童を養育を行う。																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>家庭において、保護者が疾病その他の理由で児童を養育することが一時的に困難となった未就学児に対し、峰山乳児院等で保護者に代わって養育する事業を社会福祉法人みねやま福祉会に委託し実施した。（延べ利用児童数279人）</p> <p>子育て短期支援事業委託料 1,532千円</p> <p>（利用延児童数等）</p> <table border="1"> <tr> <td>0、1歳児</td> <td>生活保護世帯</td> <td>利用なし</td> </tr> <tr> <td></td> <td>母子父子・非課税世帯</td> <td>624千円（65人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他の世帯</td> <td>81千円（15人）</td> </tr> <tr> <td>2歳児以上</td> <td>生活保護世帯</td> <td>利用なし</td> </tr> <tr> <td></td> <td>母子父子・非課税世帯</td> <td>720千円（160人）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他の世帯</td> <td>107千円（39人）</td> </tr> </table>				0、1歳児	生活保護世帯	利用なし		母子父子・非課税世帯	624千円（65人）		その他の世帯	81千円（15人）	2歳児以上	生活保護世帯	利用なし		母子父子・非課税世帯	720千円（160人）		その他の世帯	107千円（39人）
0、1歳児	生活保護世帯	利用なし																				
	母子父子・非課税世帯	624千円（65人）																				
	その他の世帯	81千円（15人）																				
2歳児以上	生活保護世帯	利用なし																				
	母子父子・非課税世帯	720千円（160人）																				
	その他の世帯	107千円（39人）																				
主な財源	国補	次世代育成支援対策交付金（1/2）	613千円																			
評価・課題等	核家族化の進行や共働き家庭の増加により、緊急的・一時的な保育ニーズは高まっている中、そのニーズに応えることができた。																					
事業所管課	市民部 / 子ども未来課																					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	03民間保育所委託事業
細事業名	01 乳児保育委託事業			決算書 P.162
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
72,782千円		72,783千円	1千円	99.9%
目的	乳児保育充実のため、民間認可保育所「ゆうかり乳児保育所」に保育を委託する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>民間認可保育所である「ゆうかり乳児保育所」に、2か月以上児から2歳児までの保育を委託し、産休明け・育休明けの保育ニーズに対応した。</p> <p>乳児保育委託料 72,782千円</p> <p>（参考）乳児保育委託入所児童数 延べ 496人</p>			
主な財源	負担金	保育料現年度分	12,301千円	
	国負	保育所運営費負担金（1/2）	29,990千円	
	府負	保育所運営費負担金（1/4）	14,995千円	
評価・課題等	乳児保育希望に対し、待機児童を生じることなく対応ができ、子育てと仕事の両立支援が図れた。			
事業所管課	市民部 / 子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	03民間保育所委託事業										
細事業名	02 乳児保育所保育事業等補助金			決算書 P.162										
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援										
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率										
7,136千円		7,136千円	0千円	100.0%										
目的	乳児保育等の特別保育事業推進のため、事業の円滑な運営ができるよう体制作り等に対して補助金を交付する。													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>民間認可保育所である「ゆうかり乳児保育所」で、保育ニーズに対応するため、延長保育、乳児保育などの受入体制を充実した。</p> <table border="0"> <tr> <td>ゆうかり乳児保育所保育事業補助金</td> <td>7,136千円</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 延長保育促進事業</td> <td>4,900千円</td> </tr> <tr> <td>・ 乳児保育促進事業</td> <td>1,641千円</td> </tr> <tr> <td>・ 福祉施設人材確保・サービス向上事業 (遊戯室床修繕、職員研修)</td> <td>595千円</td> </tr> </table>				ゆうかり乳児保育所保育事業補助金	7,136千円	内訳		・ 延長保育促進事業	4,900千円	・ 乳児保育促進事業	1,641千円	・ 福祉施設人材確保・サービス向上事業 (遊戯室床修繕、職員研修)	595千円
ゆうかり乳児保育所保育事業補助金	7,136千円													
内訳														
・ 延長保育促進事業	4,900千円													
・ 乳児保育促進事業	1,641千円													
・ 福祉施設人材確保・サービス向上事業 (遊戯室床修繕、職員研修)	595千円													
主な財源	府補	延長保育促進事業費補助金(2/3)	3,267千円											
	府補	乳児保育促進事業補助金(1/6)	147千円											
	府補	福祉施設人材確保・サービス向上補助金(1/2)	298千円											
評価・課題等	乳児保育については、途中入所が頻繁であり、常に対応できる体制を作り、待機児童を生じることなく、子育てと仕事の両立支援が図れた。													
事業所管課	市民部/子ども未来課													

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	50保育所一般経費
細事業名	01 保育所一般経費			決算書
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
584,984千円		585,756千円	772千円	99.8%
目的	保育所入所児童の健康管理、臨時職員の雇用、職員等の研修費、児童の送迎バス運行、給食調理業務、社会福祉法人営化に伴う委託など、保育所の円滑な運営を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>保育所における保育を円滑に実施するため、臨時保育士の雇用や児童の健康管理経費、給食調理業務や広域入所委託費などの必要経費を支出した。また、職員の資質向上のための研修経費や社会福祉法人への運営委託のスムーズな移行のための経費を支出した。</p> <p>〔支出内容〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 保育所運営に関する経費 <ul style="list-style-type: none"> 臨時職員(保育士、調理員)賃金及び共済(社保、労災、雇保) 461,429千円 健康診断実施手数料(非常勤職員) 258千円 給食調理業務委託料(17か所) 69,293千円 児童送迎運行、遠足等バス借上費用等 19,550千円 保育所用地及び建物火災保険料 2,693千円 広域入所委託料(他市町村への入所委託費) 6,230千円 認可外保育施設運営費補助等(こどもの森保育園) 80千円 その他(日本スポーツ振興センター・府保育協会負担金ほか) 5,450千円 児童の健康管理に関する経費 <ul style="list-style-type: none"> 嘱託医報酬(内科、歯科)、費用弁償等 6,886千円 入所児童の尿・ぎょう虫検査手数料等 457千円 職員の研修に関する経費 <ul style="list-style-type: none"> 講師謝礼、研修等参加旅費、負担金等 923千円 一時保育事業関係経費 <ul style="list-style-type: none"> 臨時等職員賃金、保育材料費 10,068千円 延べ利用児童数 684人 (峰山保育所 97人、大宮南保育所 126人、網野みなみ保育所 300人、こうりゅう保育所 118人、丹後保育所 43人) 保育業務(峰山・網野保育所引継)委託経費 1,667千円 			
主な財源	負担金	保育料現年度分	255,318千円	
	国負、府負	保育所運営費負担金(広域入所分)	2,738千円	
	国補	次世代育成支援対策交付金(1/2)	3,491千円	
	府補	子育て支援特別対策事業費補助金(1/2)	339千円	
	諸収入	広域入所児童受託保育料、延長保育料、保育所給食調理機器類貸付料ほか	8,365千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 保育所運営を実施するために必要な、施設管理、職員確保、児童・職員の健康管理などの業務を実施することで、円滑な保育所運営に寄与する事ができた。 保育所運営に係る経費が年々増加しており、効率的な保育所運営に努める必要がある。 			
事業所管課	市民部/子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	08母子家庭等対策総合支援事業
細事業名	01 自立支援教育訓練給付金事業			決算書
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率	
0千円	0千円	0千円		
目的	母子家庭の母が就職に際し行う主体的な職業能力開発の取組みを支援し、母子家庭の自立促進を図るため、給付金を交付する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	実績なし			
主な財源				
評価・課題等				
事業所管課	健康長寿福祉部 / 生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	08母子家庭等対策総合支援事業
細事業名	02 高等技能訓練促進費事業			決算書
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率	
0千円	0千円	0千円		
目的	母子家庭の母の就職の際に有利であり、生活の安定に資する資格（看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士）の取得を促進するため、給付金を交付する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	実績なし			
主な財源				
評価・課題等				
事業所管課	健康長寿福祉部 / 生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	02児童扶養手当等支給事業
細事業名	01 児童扶養手当等支給事業			決算書 P.158
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額	最終予算額		不用額 (-)	執行率
193,858千円	193,887千円		29千円	99.9%
目的	離婚等により父親若しくは母親のいない家庭の児童、身体や精神に中程度以上の障害のある児童が健やかに成長するよう、その家庭の生活の安定と自立の促進を目的とする。			
主要な事務・事業及び成果の概要	離婚等により父親若しくは母親のいない家庭の児童の心身が健やかに成長するように、その家庭の生活の安定と自立の促進のため、その児童の母等に児童扶養手当を支給した。 また、身体や精神に中程度以上の障害のある児童を家庭で養育、介護している保護者に対して特別児童扶養手当を支給した。特別児童扶養手当の支給決定は京都府が行うため、書類の進達事務を行った。(支給額：1級 月額50,750円、2級 月額33,800円)			
	児童扶養手当			
		平成21年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末
	ひとり親家庭数	503世帯	510世帯	652世帯
	児童扶養手当対象者	437人	453人	554人
	うち新規認定者数	51人	58人	147人
	児童扶養手当受給者数	379人	388人	484人
	平成22年8月分より父子家庭も児童扶養手当対象家庭となった。 ひとり親家庭数内訳(母子家庭528世帯、父子家庭124世帯)			
	平成23年3月末扶養手当対象者の内訳 全部支給：237人、一部支給：247人、全部停止：70人 合計：554人			
	特別児童扶養手当 対象者数：112人(うち平成22年度新規認定者：13人)			
	・担当者会議旅費	21千円		
	・消耗品費	13千円		
	・通信運搬費	373千円		
	・児童扶養手当管理システム保守委託料	263千円		
	・児童扶養手当システム改修委託料	785千円		
	・児童扶養手当給付費	192,403千円		
主な財源	国負	児童扶養手当給付費国庫負担金(1/3)	64,260千円	
	国委	特別児童扶養手当事務委託金(10/10)	163千円	
評価・課題等	・離婚等によりひとり親となってしまった家庭に対して手当を支給することにより、その家庭の生活の安定と自立促進を行うことができた。			
	・支給可能な世帯の申請漏れがないよう、今後も周知徹底を図る必要がある。			
事業所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	05子ども手当支給事業
細事業名	01 子ども手当支給事業(繰越)			決算書 P.158
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額	最終予算額		不用額 (-)	執行率
6,123千円	6,123千円		0千円	100.0%
目的	児童手当から子ども手当への制度移行を円滑に行うため、必要なシステム開発及び設備整備を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	児童手当から子ども手当への円滑な移行に必要なシステム開発及び設備整備費 6,123千円			
	・子ども手当システム一式(新規作成) (分析、設計、プログラム製造、総合テスト、操作・運用マニュアル作成)			
主な財源	国補	子ども手当準備事業費補助金(10/10)	6,122千円	
評価・課題等	児童手当から子ども手当への制度移行に伴うシステム開発・設備整備を行い、受給資格者へスムーズに支給できた。			
事業所管課	市民部/子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	05子ども手当支給事業
細事業名	01 子ども手当支給事業			決算書 P.158
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
943,428千円		943,524千円	96千円	99.9%
目的	次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するため、平成22年度において子ども手当を支給する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>子ども手当給付費</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成22年4月1日施行 中学校修了前までの子ども1人につき月額13,000円（所得制限なし） <p>被用者（0～3歳未満）（延べ 7,650人） 99,450千円 【対象】3歳未満の児童を養育している厚生年金等加入者</p> <p>非被用者（0～3歳未満）（延べ 3,023人） 39,299千円 【対象】3歳未満の児童を養育している国民年金加入者等</p> <p>被用者（3歳以上小学校修了前）（延べ 32,222人） 418,886千円 【対象】3歳以上小学校修了前児童を養育している厚生年金等加入者</p> <p>非被用者（3歳以上小学校修了前）（延べ 13,106人） 170,378千円 【対象】3歳以上小学校修了前までの児童を養育している国民年金加入者等</p> <p>小学校修了後中学校修了前（延べ 16,473人） 214,149千円 【対象】小学校修了後中学校修了前までの児童を養育している保護者</p> <p>事務費等</p> <ul style="list-style-type: none"> 旅費（説明会等旅費） 10千円 需用費（封筒印刷代） 294千円 役務費（郵送料） 962千円 			
主な財源	国負	子ども手当負担金	729,142千円	
	府負	子ども手当負担金	105,893千円	
評価・課題等	平成22年4月から子ども手当が支給されることにより、児童手当から子ども手当の認定受給資格者が増加したが、適正な処理により支給することができた。			
事業所管課	市民部 / 子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	01児童手当支給事業
細事業名	01 児童手当支給事業			決算書 P.158
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
78,012千円		78,012千円	0千円	100.0%
目的	小学校終了前の児童を養育している方に手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次世代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>児童手当給付費</p> <ul style="list-style-type: none"> 3歳未満 一律月額10,000円 3歳以上小学校修了前 第1.2子月額5,000円、第3子以降月額10,000円 <p>被用者児童手当給付費（延べ 1,537人） 15,370千円 【対象】3歳未満の児童を養育している厚生年金等加入者</p> <p>非被用者児童手当給付費（延べ 622人） 6,220千円 【対象】3歳未満の児童を養育している国民年金加入者等</p> <p>特例給付費（延べ 13人） 130千円 【対象】3歳未満の児童を養育し、特例により所得制限限度額が適用される者</p> <p>被用者小学校修了前特例給付費（延べ 6,584人） 38,200千円 【対象】3歳以上小学校修了前までの児童を養育している厚生年金等加入者</p> <p>非被用者小学校修了前特例給付費（延べ 2,811人） 16,980千円 【対象】3歳以上小学校修了前までの児童を養育している国民年金加入者等</p> <p>○前年度児童手当負担金確定に伴う返納金 911千円 役務費（通信運搬費） 201千円</p> <p>子ども手当制度の創設に伴い、平成22年2月分及び3月分を児童手当として6月に支給し、平成22年4月分以降は子ども手当として支給した。</p>			
主な財源	国負	児童手当負担金	32,893千円	
	府負	児童手当負担金	22,004千円	
評価・課題等	子ども手当の創設に伴い、児童手当から子ども手当へのスムーズな移行を図るとともに、平成22年2月及び3月分の児童手当に係る6月支給事務について、適正な処理を行った。			
事業所管課	市民部 / 子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	10地域子育て創生事業
細事業名	01 地域子育て創生事業			決算書 P.156
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額	最終予算額		不用額 (-)	執行率
21,203千円	21,265千円		62千円	99.7%
目的	保育所児童等の防犯・交通安全など安全対策の向上と緊急時の救命対応、児童の健全な心の育成、また、子育て家庭の育児支援をするため公共施設等における環境整備を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>保育所の園外活動等の防犯、交通安全など児童の安全対策の向上を図るための車両購入、保育所児童の事故等緊急時の救命対応のためのAED配置、保育所児童等の健全な心の育成のための図書購入、また、市内保健センター、公立病院などの公共施設にトイレ内乳児用椅子や授乳コーナーのためのパーティションを設置して、子育て家庭の育児支援として環境整備を図った。</p> <p>保育所児童の防犯・交通安全指導車に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 (ガソリン代) 121千円 ・修繕費 (車両修繕料) 8千円 ・手数料 (登録手数料、リサイクル手数料) 250千円 ・保険料 (車両保険料) 260千円 ・備品購入費 (普通車両1台、軽車両6台) 9,961千円 ・公課費 (車両重量税7台分) 68千円 <p>保育所児童の健全な心の育成に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 (27保育所図書購入) 2,670千円 (6支援センター図書購入) 179千円 (11放課後児童クラブ図書購入) 329千円 <p>保健センター等整備に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費 (パーティション、ベビーキープ等) 1,177千円 <p>市立保育所へのAED設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費 (27保育所設置) 5,954千円 <p>病院事業(弥栄病院、久美浜病院)への繰出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繰出金 (乳児用椅子等購入補助金繰出) 226千円 			
主な財源	府補	子育て支援特別対策事業費補助金(10/10)	21,001千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所児童の園外保育における防犯、交通安全や事故等緊急時の救命体制など安全管理体制を強化し、図書の増冊により児童の心の健全育成を図るなど、保育所児童等の環境整備が図られた。 ・公共施設への乳児用備品(ベビーキープ等)を配置するなど施設環境の充実を図り、子育て家庭への育児支援を行った。 			
事業所管課	市民部/子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	09子ども未来まちづくり審議会事業																																				
細事業名	01 子ども未来まちづくり審議会事業			決算書 P.156																																				
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援																																				
決算額	最終予算額		不用額 (-)	執行率																																				
347千円	448千円		101千円	77.4%																																				
目的	次世代支援対策行動計画(後期計画)の進行管理と平成22年度に見直しを行う「保育所再編等推進計画」を重点として審議を行う。																																							
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>平成18年度に策定された保育所再編等推進計画について見直しを行うため、保育所等の状況を説明し、子ども未来まちづくり審議会で審議され、平成23年度から平成27年度までの5か年間の保育所再編等推進計画について答申を受けた。</p> <p>報酬(委員報酬) 委員数:10人 11回開催 300千円</p> <p>旅費(費用弁償) 43千円</p> <p>需用費(消耗品費) 4千円</p> <p>【審議会日程等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>開催年月日</th> <th>主な審議内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>H22. 4.30</td> <td>保育所再編等推進計画(見直し)に係る諮問、計画の取り組み状況</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>H22. 6. 7</td> <td>幼保一体化施設(丹後こども園)視察</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>H22. 7. 1</td> <td>保育所再編等推進計画素案について</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>H22.10. 4</td> <td>保育所再編等推進計画の具体計画、保育所施設の耐震化方針(案)について</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>H22.10.20</td> <td>保育所再編等推進計画の具体計画について</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>H22.11. 4</td> <td>保育所再編等推進計画の具体計画について</td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>H22.11.10</td> <td>保育所再編等推進計画の具体計画について</td> </tr> <tr> <td>第8回</td> <td>H22.11.17</td> <td>保育所再編等推進計画(素案)について</td> </tr> <tr> <td>第9回</td> <td>H22.12. 7</td> <td>保育所再編等推進計画(素案)について</td> </tr> <tr> <td>第10回</td> <td>H23. 1.17</td> <td>保育所再編等推進計画(素案)について</td> </tr> <tr> <td>第11回</td> <td>H23. 1.18</td> <td>保育所再編等推進計画答申内容について</td> </tr> </tbody> </table>				回数	開催年月日	主な審議内容	第1回	H22. 4.30	保育所再編等推進計画(見直し)に係る諮問、計画の取り組み状況	第2回	H22. 6. 7	幼保一体化施設(丹後こども園)視察	第3回	H22. 7. 1	保育所再編等推進計画素案について	第4回	H22.10. 4	保育所再編等推進計画の具体計画、保育所施設の耐震化方針(案)について	第5回	H22.10.20	保育所再編等推進計画の具体計画について	第6回	H22.11. 4	保育所再編等推進計画の具体計画について	第7回	H22.11.10	保育所再編等推進計画の具体計画について	第8回	H22.11.17	保育所再編等推進計画(素案)について	第9回	H22.12. 7	保育所再編等推進計画(素案)について	第10回	H23. 1.17	保育所再編等推進計画(素案)について	第11回	H23. 1.18	保育所再編等推進計画答申内容について
回数	開催年月日	主な審議内容																																						
第1回	H22. 4.30	保育所再編等推進計画(見直し)に係る諮問、計画の取り組み状況																																						
第2回	H22. 6. 7	幼保一体化施設(丹後こども園)視察																																						
第3回	H22. 7. 1	保育所再編等推進計画素案について																																						
第4回	H22.10. 4	保育所再編等推進計画の具体計画、保育所施設の耐震化方針(案)について																																						
第5回	H22.10.20	保育所再編等推進計画の具体計画について																																						
第6回	H22.11. 4	保育所再編等推進計画の具体計画について																																						
第7回	H22.11.10	保育所再編等推進計画の具体計画について																																						
第8回	H22.11.17	保育所再編等推進計画(素案)について																																						
第9回	H22.12. 7	保育所再編等推進計画(素案)について																																						
第10回	H23. 1.17	保育所再編等推進計画(素案)について																																						
第11回	H23. 1.18	保育所再編等推進計画答申内容について																																						
主な財源																																								
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会委員に保育所再編等推進計画の現状や保育所施設耐震診断結果に基づく耐震化方針、保護者会役員との懇談会を開催しながら「京丹後市保育所再編等推進計画」の見直しを実施し、答申が得られた。 ・今後は、次世代支援対策行動計画(後期計画)、保育所再編等推進計画についての進行管理を行う。 																																							
事業所管課	市民部/子ども未来課																																							

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	03次世代育成支援対策事業
細事業名	01 次世代育成支援対策事業			決算書 P.154
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
150千円		157千円	7千円	95.5%
目的	次世代育成支援対策行動計画の後期計画（平成22年度～平成26年度）の推進を図るため、地域住民等を対象とした講演会や関係者による会議を開催する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民対象に「平成22年度京丹後市次世代育成支援 子育て講演会」を開催した。</p> <p>子育て講演会 開催日 11月25日（木） 会場 アグリセンター大宮 内容 講演「たたかず、甘やかさず、子育てする方法」 参加者 75人</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償金（講師謝礼金） 100千円 旅費（職員普通旅費） 10千円 需用費（講演会チラシ用紙等消耗品） 40千円 			
主な財源				
評価・課題等	講演会の開催により子育て家庭への支援に繋がった。			
事業所管課	市民部 / 子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	12(仮称)大宮北保育所整備事業																																	
細事業名	01 (仮称)大宮北保育所整備事業			決算書 P.164																																	
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援																																	
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																																	
166,194千円		166,196千円	2千円	99.9%																																	
目的	市保育所再編等推進計画に基づき、口大野、河辺、善王寺の3保育所の統合を行うため、(仮称)大宮北保育所を整備する。																																				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>(仮称)大宮北保育所整備のための用地買収、用地造成工事、地質調査及び建物の基本設計・実施設計などを行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>土地購入費</td> <td></td> <td>103,112千円</td> </tr> <tr> <td>・保育所用地</td> <td>9,141㎡</td> <td>86,529千円</td> </tr> <tr> <td>・洪水調整池用地</td> <td>1,751㎡</td> <td>16,583千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> <td>50,280千円</td> </tr> <tr> <td>・施設用地等整備工事</td> <td></td> <td>10,353千円</td> </tr> <tr> <td>・洪水調整池築造工事</td> <td></td> <td>39,927千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> <td>12,432千円</td> </tr> <tr> <td>・基本・実施設計業務委託料</td> <td></td> <td>11,390千円</td> </tr> <tr> <td>・地質調査業務委託料</td> <td></td> <td>1,042千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>370千円</td> </tr> <tr> <td>・建築確認申請手数料</td> <td></td> <td>370千円</td> </tr> </table>				土地購入費		103,112千円	・保育所用地	9,141㎡	86,529千円	・洪水調整池用地	1,751㎡	16,583千円	工事請負費		50,280千円	・施設用地等整備工事		10,353千円	・洪水調整池築造工事		39,927千円	委託料		12,432千円	・基本・実施設計業務委託料		11,390千円	・地質調査業務委託料		1,042千円	その他		370千円	・建築確認申請手数料		370千円
土地購入費		103,112千円																																			
・保育所用地	9,141㎡	86,529千円																																			
・洪水調整池用地	1,751㎡	16,583千円																																			
工事請負費		50,280千円																																			
・施設用地等整備工事		10,353千円																																			
・洪水調整池築造工事		39,927千円																																			
委託料		12,432千円																																			
・基本・実施設計業務委託料		11,390千円																																			
・地質調査業務委託料		1,042千円																																			
その他		370千円																																			
・建築確認申請手数料		370千円																																			
主な財源	府補	未来づくり交付金（(仮称)大宮北保育所整備事業）	2,000千円																																		
	市債	児童福祉施設整備事業債（合併特例債）	156,500千円																																		
	市債	児童福祉施設整備事業債（一般財源化分）	1,400千円																																		
評価・課題等	平成23年度の建物新築工事に向けて、敷地整備や建物設計などの準備を整えることができた。																																				
事業所管課	市民部 / 子ども未来課																																				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	13久美浜保育所改修事業
細事業名	01 久美浜保育所改修事業			決算書 P.164
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
102,388千円		102,506千円	118千円	99.8%
目的	老朽化の著しい久美浜保育所について、屋根等の改修と耐震診断に基づく補強など、施設の大規模改修を実施し、安全な施設の構築と乳児保育の充実を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>保育所再編等推進計画に基づき、久美浜保育所の大規模改修を行うと同時に、耐震診断において強度不足と判定された箇所の補強工事の実施と乳児保育実施のための保育備品等購入経費を支出した。</p> <p>〔支出内容〕</p> <p>役務費</p> <p>水道工事検査・審査手数料 2千円</p> <p>浄化槽最終清掃手数料（下水道接続による） 180千円</p> <p>委託料</p> <p>施工監理委託料 3,339千円</p> <p>工事請負費</p> <p>久美浜保育所改修工事費（建築主体工事） 65,900千円</p> <p>（電機設備工事） 15,536千円</p> <p>（機械設備工事） 14,716千円</p> <p>光ケーブル移設工事費 850千円</p> <p>施設警備機器移設工事費 267千円</p> <p>遊具移設工事費 209千円</p> <p>備品購入費</p> <p>保育備品購入費（乳児用椅子、折りたたみベッドほか） 1,138千円</p> <p>電化製品等購入費（洗濯機、衣類乾燥機ほか） 251千円</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金（久美浜保育所備品整備事業）	500千円	
	市債	児童福祉施設整備事業債（過疎対策債）	48,600千円	
	市債	児童福祉施設整備事業債（一般財源化分）	50,900千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化の著しい久美浜保育所の耐震補強と大規模改修を実施したことにより、安全で安心な保育所施設の構築ができた。 ・乳児保育（0歳児）受入れのための施設整備を実施することで、保育ニーズに対応できる体制が構築できた。 			
事業所管課	市民部 / 子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	03児童入所施設措置事業										
細事業名	01 児童入所施設措置事業			決算書 P.158										
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援										
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率										
30千円		55千円	25千円	54.5%										
目的	母等と監護される児童が福祉に欠ける場合には母子生活支援施設に母子を保護し、経済的理由で入院助産が出来ない場合は助産施設に措置することで、福祉の向上を図る。													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>母子生活支援施設入所措置について</p> <p>平成22年度の入所者：2人（1世帯） （京都府立東山ファミリーホーム入所のため、負担金なし）</p> <p>・施設入所面談職員旅費 30千円</p> <p>助産施設入所措置について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>					平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	利用件数	0	2	1	0
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度										
利用件数	0	2	1	0										
主な財源														
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・DV等による保護、支援を行い、福祉の向上を図ることができた。 ・今後も自立に向け、引き続き支援等を行う。 													
事業所管課	健康長寿福祉部 / 生活福祉課													

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	05ファミリー・センター事業
細事業名	01 ファミリー・センター事業			決算書 P.156
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率	
1,175千円	1,313千円	138千円	89.4%	
目的	概ね生後2か月～小学校3年生までの子どもをもつ子育て中の方を対象に子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員での援助活動に関する運営及び調整経費			
主要な事務・事業及び成果の概要	家庭で起こりやすい子どもの怪我や事故などの応急手当の方法を身につけるためのスキルアップ講習会、また、リフレッシュヨガなどを開催して会員相互の交流を深めた。			
	ファミリーサポートアドバイザー経費（会員間のコーディネート業務）	1,014千円		
	臨時職員賃金	983千円		
	アドバイザー及び職員旅費	31千円		
	（ファミリーサポートアドバイザー研修会 2回）			
	講習会等開催経費	5千円		
	リフレッシュヨガ講師謝礼（1回）	5千円		
	<講習会等の内容>			
	・交流会（12月14日開催、参加者：7人）			
	リフレッシュヨガ（外部講師）、風呂敷つつみ方講座（会員講師）			
・スキルアップ講習会（10月22日開催、参加者：8人）				
応急手当講習（消防本部出前講座）				
その他運営経費	156千円			
消耗品代・封筒印刷代	59千円			
補償保険料	45千円			
ネットワーク事業参加負担金	52千円			
会員数（平成23年3月末）				
・おねがい会員 78人（平成22年3月末 64人）				
・まかせて会員 38人（平成22年3月末 38人）				
・両方会員 10人（平成22年3月末 11人）				
会員の成立等件数				
・まかせて会員成立件数 15件、おねがい会員成立件数 23件				
主な財源	国補	次世代育成支援対策交付金（1/2）	470千円	
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容の周知により会員数も徐々に増えているが、まかせて会員登録者数が横ばいの状態となっている。 ・地域によって登録数に隔りがあるため、より広く、多くの方に利用してもらえるよう周知が必要と思われる。 ・現在、対象児童が小学校3年生となっているが、他の支援事業と合わせて4年生まで拡充することについて検討する。（放課後児童クラブ、ショートステイ事業の対象者は小学校4年生まで） 			
事業所管課	市民部/子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	04子育て支援センター事業	
細事業名	01 子育て支援センター事業			決算書 P.162	
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援	
決算額	最終予算額	不用額 (-)	執行率		
9,379千円	9,538千円	159千円	98.3%		
目的	保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場の提供等の育児支援活動を通して、地域に密着した子育て支援の基盤形成を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	子ども同士のふれあいの場、保護者の育児相談及び交流の場を提供することにより、子育てに対する保護者の不安の解消や保護者同士のコミュニケーションを図ったり、講演会を開催するなど、地域に密着した子育て支援の推進を図った。				
	形態	実施場所	実績額	延利用人数	
	センター型	大宮南保育所	9,818千円	うち職員人件費 8,476千円	児童 2,345人 保護者 1,771人
	ひろば型	峰山保育所	2,525千円	-	2,084人 1,639人
		網野みなみ保育所	9,737千円	8,418千円	3,303人 2,597人
		丹後こども園	9,943千円	8,635千円	1,822人 1,416人
		溝谷集会施設	1,604千円	-	1,135人 982人
		こうりゅう保育所	9,806千円	8,525千円	2,184人 1,897人
		合計	43,433千円	34,054千円	12,873人 10,302人
	決算額（9,379千円）は、実績額から職員人件費を除いた額				
	臨時職員賃金及び共済費（峰山4人、弥栄5人）			7,903千円	
	子育て講演会講師謝金			215千円	
	開催日：10月25日、場所：峰山地域公民館、参加者：保護者52人・子ども58人				
	駐車場用地使用料（峰山地域子育て支援センター）	925.27㎡	358千円		
	溝谷集会施設使用料（弥栄地域子育て支援センター）			49千円	
	備品購入費（パーティション）			144千円	
	峰山、大宮、網野、弥栄、久美浜地域子育て支援センターに設置				
	その他の経費			710千円	
	職員研修旅費、消耗品費、役務費				
主な財源	国補	次世代育成支援対策交付金（1/2）	3,756千円		
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場を提供することにより子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションが図られた。 ・市内6か所の子育て支援センターで、年間延べ保護者10,302人・児童12,873人と前年度より多くの利用があり、地域に密着した子育て支援の推進につながった。 ・利用者が多く週1回程度の利用となっているため、新たな支援センターを増設して利用回数の増加を図る必要がある。 				
事業所管課	市民部/子ども未来課				

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	04家庭こども相談室事業
細事業名	01 家庭こども相談室事業			決算書 P.154
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額	最終予算額		不用額 (-)	執行率
253千円	303千円		50千円	83.4%

目的 家庭における適正な児童の養育及び家庭児童の福祉の向上を図る。

家庭児童の福祉向上のため、課題のある児童・家庭（児童虐待・不登校・養育力低下・養育不安等）へ相談援助活動・訪問指導等を行うとともに、要保護児童対策地域協議会を開催して関係機関の連携を深め、情報共有、支援・対応の検討等実施した。

事業実績額

報償費	講師謝礼（1回）	100千円
旅費	担当者会議・研修旅費等	100千円
需用費	事務用品（消耗品等）	43千円
負担金	京都府家庭相談員連絡協議会負担金	10千円

京丹後市児童相談等取扱件数（児童票を起こしたもの）

種別	養護		保健	障害	非行	育成			その他	(再掲)	計	
	児童虐待	その他				性格行動	不登校	適正				育児・しつけ
件数	62	102	0	2	0	9	19	6	5	2	(1)	207

主な財源 国補 次世代育成支援対策交付金（1/2） 101千円

評価・課題等

- ・要保護児童対策地域協議会の充実を図り、家庭子ども相談室の対応支援に繋がった。
- ・家庭児童問題・児童虐待・不登校・引きこもり等の世帯の増加や子育て力の弱い世帯の増加も見られるため、丁寧な関りの必要があり、対応支援の充実が望まれる。

事業所管課 市民部/子ども未来課

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	50児童福祉総務一般経費
細事業名	01 簡易児童遊園地遊具等整備補助金（児童福祉総務一般経費）			決算書
総合計画	基本方針	生涯学習都市	計画項目	子育ての支援
決算額	最終予算額		不用額 (-)	執行率
510千円	600千円		90千円	85.0%

目的 子どもの個性・創造性を育む環境整備を実現するために必要な簡易児童遊園地の遊具等の充実と適切な管理のため、遊具の更新等に対し区へ補助金を交付する。

区が設置する簡易児童遊園地の遊具等の新設・更新・補修に対し、補助金を交付した。

簡易児童遊園地遊具等整備事業補助金 510千円

- ・遊具の設置、更新 補助金対象経費（上限50万円）の1/2以内
- ・遊具の補修、附帯設備の設置等 補助金対象経費（上限15万円）の1/2以内

平成22年度簡易児童遊園地整備一覧

地区	事業費	補助金額	整備内容	区分
丹後町砂方区	617千円	250千円	すべり台	更新
網野町岡田区	121千円	60千円	ブランコ	補修
網野町網野連合区	123千円	61千円	すべり台	補修
網野町網野連合区	43千円	21千円	すべり台	補修
久美浜町甲坂区	123千円	61千円	ブランコ	補修
	114千円	57千円	ネットフェンス	更新
計	1,141千円	510千円		

主な財源

評価・課題等

- ・各区の簡易児童遊園地の老朽化した遊具等の整備を実施したことにより、設備の充実と安全性を確保し、地域における子育て環境の整備が図れた。
- ・平成23年度から市民協働課で所掌する地域振興事業へ統合（整理）し運用。

事業所管課 市民部/子ども未来課